

## 門 真 市

# 高校跡地活用で門真市民プラザをオープン!

### はじめに

閉校となった府立門真南高等学校の跡地を利用して、子育て支援、生涯学習、スポーツ振興、教職員の研修などのための複合型公共施設として門真市民プラザが平成19年5月にオープンしました。

平成11年11月に大阪府教育委員会が策定した「全日制府立高等学校特色づくり・再編整備第1期実施計画」において、本市域内の府立門真高等学校と府立門真南高等学校が統合の指定をされました。そして、平成13年度に府立門真高等学校が統合校として、新たに府立門真なみはや高等学校として開校されたことに伴い、府立門真南高等学校は平成15年4月に閉校となりました。

閉校となった府立門真南高等学校の校地校舎は、本市域にとって市民要望の強い市民利用施設の充実を図っていく上で欠かすことができない貴重な社会資源であることから、校地校舎の一体的な利活用を検討する中で、平成18年7月に大阪府から取得し、新たな複合型公共施設「門真市民プラザ」として、再生整備されました。



### 事業の概要

広大な高等学校の跡地利用ということで、校舎や体育館、グラウンドをいかに効果的に有効活用するかが最大の課題でした。そこで、4階建ての校舎の1階では、子育て中の親子が気軽に集い、うちとけた雰囲気の中でお互いに交流ができるように「なかよし広場」を設置し、育児不安を解消する機会の提供や子育てに関する相談・情報提供などを行っています。また、高齢者や障害者、ひとり親家庭など援護が必要な方からの相談をコミュニティソーシャルワーカーがお受けする「いきいきネット相談支援センター」、民具や土器など歴史資料の常設展示室も設けています。



2階では、市民の学習活動や文化活動を支援するための場の提供を行う「生涯学習センター」を設置し、会議室や和室、IT視聴覚室などの貸室業務や生涯学習に関する情報提供等を行っています。また、市民に読書機会を提供する場として、図書館分館を設置し、図書の貸出やボランティアが中心となって子どものための読み聞かせを行っています。

3階は、市の防災備蓄庫や倉庫として使用し、4階では、教職員の研修や教育に関する調査研究を行

うため「教育センター」を設置し、教職員向けの対象事業の他にも不登校の児童・生徒を対象とした適応指導教室や空き時間の有効活用として昼・夜間を市民向けに貸室業務も行っていきます。

また、市民の心身の健全な育成と豊かな市民生活の向上を図るための施設として体育館ではバスケットボールやバドミントン、バレーボール、卓球ができるフロアと剣道場、柔道場があります。グラウンドでは軟式野球、ソフトボール、サッカー、グラウンドゴルフなど市民のみなさんに多目的に利用していただき好評を得ています。

## 今後の展開と課題

本市は、子育て支援や生涯学習・市民活動への支援、スポーツ振興を図る場が少ないことから、「場の提供」をメインテーマとする複合施設として門真市民プラザの整備を進めてきました。これからは門真市民プラザでの市民による自主的な活動や交流を通して、本市の市民活動が活性化し、その活動が地域に貢献し、また、地域に還元されることを期待しています。

